

こんばんは。今月の初め、7日に福岡西RACの創立45周年とういことで昨年より航空券予約をし、出席予定しておりましたが、その4日前に私の母が突然亡くなりまして、結局会うこともできませんでした。3年ぶりに福岡に帰るということで楽しみにしておりましたが、本当に突然のことでした。皆様にはいろいろなお心配りをいただき、誠にありがとうございました。

先ほど歌にもありましたが、「・・・悲しみも分け合って」という言葉は私自身が最初となりました。皆様の友情に深く感謝申し上げます。

RAC45周年式典には、30年ぶりに会う仲間に何人もお会いしまして、総勢200名以上の参加者が集っていました。RACというのはアメリカでは50年前にできたのです。3～4年経過後、日本に上陸しましたから、45年前というのは最初の結成時期でございます。若き日の活動を皆さんと一緒に語り合っていました。

ロータリーはシカゴにて出来ましたが、2～3年後に分かれた組織・ライオンズクラブというのがございます。私は目黒ライオンズクラブに5年くらい、それから東京イーストライオンズクラブにも2年半ほどおりました。3年前には辞めておりますが、いろいろな勉強をさせていただきました。

その頃の報告事項がございますが、ここにライオンズクラブの会員名簿がございます。これでございますが、私達のRCの会員が日本では約100万人、ライオンズクラブの会員数は130万と言われておりますが、RCというのは名誉会員と正会員のみで他はございません。それが会員としての登録が約100万人ということで、ライオンズクラブは少し進んでいるのかもしれませんが、他に家族会員や賛助会員などがあります。会員種別がRCは2つに対してライオンズクラブというのは6つ、7つあるのです。そういうものが組織上ございまして、それを全部合わせた数字が130万であるというのです。

RCは正会員のみで100万人。国内のみならず全世界的にみましても、私は実際の実働会員数はRCのほうが多いのではないかと思います。後ほど私の手元にあります会員名簿のコピーをご回覧したいと思いますが、現状はそういうことで各組織の現状の実態報告にしたいと思います。

RCが増強に困ってバブルの時より幾分会員数が減って言い訳がましいことになってはいますが、現実、実態はそうではない。世界的にみてもRCのほうが非常に活動も活発で、会員数も多く社会にも理解されていると思っております。だからと言って甘えることなく、我々は増強活動は永遠に継続して行かねばならないのです。

宮代会長エレクトから連絡がございまして、宮代年度の会長スローガンが決定したようでございます。「ロータリーの歴史を尊び、進化させよう」でございまして、こうした宮代さんのスローガンを基に次年度の役員の皆様は運営方針を出していただきまして、新年度に備えていただきたいと思いますと思っております。

今日は私達の社会奉仕の原点でございます、新宿の区政・財政・地域の問題を木本先生にお話いただけるものと楽しみにしております。そういう区政報告を元にこれからの私共の社会奉仕活動に生かして行きたいと思っております。今日は先生、どうぞよろしく願いいたします。以上でございます。